



2018年4月26日

各 位

会 社 名 クラリオン株式会社
代 表 者 名 代表執行役 執行役社長兼CEO
川 端 敦
(コード番号 6796 東証第一部)

問 合 せ 先
責任者役職名 執行役 経営戦略本部長
氏 名 平 山 公 之
T E L (048)601-3700 (代表)
当社の親会社 株式会社日立製作所
代 表 者 名 代表執行役 執行役社長兼CEO
東 原 敏 昭
(コード番号 6501 東・名)

通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2018年1月30日に公表いたしました2018年3月期通期(2017年4月1日～2018年3月31日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2018年3月期通期 連結業績予想数値と実績値との差異 (2017年4月1日～2018年3月31日)

単位：百万円	売上収益	調整後 営業利益	税引前 当期利益	親会社株主 に帰属する 当期利益	基本1株当たり 親会社株主に帰 属する当期利益
前回発表予想(A)	180,000	7,500	3,500	1,000	3円55銭
実績値(B)	183,056	7,353	4,515	2,079	7円38銭
増減額(B-A)	3,056	△146	1,015	1,079	—
増減率(%)	1.7	△1.9	29.0	107.9	—
(ご参考)前期実績 (2017年3月期)	194,841	11,241	10,992	7,727	27円42銭

* 「調整後営業利益＝売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費」により計算しています。

2. 差異の理由

当連結会計年度の第4四半期における事業構造改革関連費用の計上が、29億円の見込に対して19億円の費用計上になりました結果、税引前当期利益及び親会社株主に帰属する当期利益につきましては、増益となりました。

詳細につきましては、本日公表の「事業ポートフォリオ改革の加速に伴う経営資源の選択と集中の進捗に関するお知らせ」をご覧ください。

以上